

教育講演会のご案内

テーマ： 住み慣れた地域で暮らし続けるために ～地域住民と医療者の役割～

日時： 平成29年10月14日（土） 13:00～15:30

会場： 金井コミュニティーセンター

秋山正子先生 ご略歴



秋田県生まれ。

1973年聖路加看護大学卒業。関西にて臨床及び看護教育に従事。

末期がんの実姉の看取りを経験した際に在宅ホスピスケアに出会い、

1992年から東京都新宿区にて訪問看護を開始。

新宿区及び東久留米市にて訪問看護・居宅介護支援・訪問介護事業を展開。

2011年、高齢化の進む巨大団地に「暮らしの保健室」を開設。

2015年、四谷坂町に看護小規模多機能型居宅介護事業所（複合型）として「ミモザの家」を開設。

がん患者と家族のための相談支援の場、マギーズセンターを東京にと、NPO活動を展開中。

■著書■

「家で死ぬこと、考えたことありますか？」 2011年（保健同人社）

「在宅ケアのはぐくむ力」 2012年（医学書院）

「在宅ケアのつながる力」 2011年（医学書院）

「在宅ケアの不思議な力」 2010年（医学書院） など

■受賞■

2009年（平成21年）11月 社会貢献支援財団「平成21年度 社会貢献者」表彰

2012年（平成24年）4月 第8回ヘルシー・ソサエティ賞

2012年（平成24年）11月 第6回「新しい医療のかたち」賞（医療の質・安全学会）

* 申し込みは不要

問い合わせ先：佐渡看護専門学校

加藤由美子